



## このマニュアルについて

---

このマニュアルでは、Cisco 11500 シリーズの Content Services Switch (CSS; コンテント サービス スイッチ) の冗長機能の設定方法について説明します。このマニュアルにある情報は、特に示されていない限り、すべての CSS モデルに適用されます。

CSS ソフトウェアには、標準機能セットまたはオプションの拡張機能セットが用意されています。拡張機能セットには、標準機能セットに加え、Network Address Translation (NAT; ネットワーク アドレス変換) ピアリング、Domain Name Service (DNS; ドメイン ネーム サービス)、オンデマンド コンテンツ レプリケーション (ダイナミック ホット コンテンツ オーバーフロー)、コンテンツのステージングおよびレプリケーション、ネットワーク プロキシミティ DNS の各機能が備えられています。デバイス管理ソフトウェアの Secure Shell Host (SSH; セキュア シェル ホスト) や SSL 高度暗号化などのプロキシミティ データベース およびセキュア管理は、オプションの機能です。

ここでの主な内容は次のとおりです。

- [対象読者](#)
- [構成](#)
- [関連マニュアル](#)
- [記号と表記法](#)
- [マニュアルの入手方法](#)
- [シスコ製品のセキュリティの概要](#)
- [テクニカル サポート](#)
- [その他のマニュアルや情報の入手](#)

## 対象読者

このマニュアルは、次のような、十分な経験とスキルを持つ CSS の設定担当者を対象としています。

- Web マスター
- システム管理者
- システム オペレータ

## 構成

このマニュアルの構成は次のとおりです。

章	内容
第 1 章 「VIP および仮想インターフェイスの冗長性の設定」	CSS に VIP および仮想インターフェイス冗長性を設定します。これにより、ネットワークの完全性を維持します。
第 2 章 「適応型セッションの冗長性」	CSS に Adaptive Session Redundancy (ASR; 適応型セッションの冗長性) を設定し、フローのステートフル フェイルオーバーを行います。
第 3 章 「ボックスツボックス冗長性の設定」	ミラー化した 2 台の CSS 間にボックスツボックス冗長性を設定します。

## 関連マニュアル

このマニュアルの他に、CSS には次の関連マニュアルがあります。

マニュアル	内容
<i>Release Note for the Cisco 11500 Series Content Services Switch</i>	Cisco 11500 シリーズ CSS に関する運用上の考慮事項、注意事項、および Command Line Interface (CLI; コマンド行インターフェイス) コマンドについて説明しています。
<i>Cisco 11500 Series Content Services Switch Hardware Installation Guide</i>	CSS 11500 シリーズ CSS の設置、ケーブル接続、および電源投入について説明しています。また、CSS の仕様、ケーブルのピン配置、ハードウェアのトラブルシューティングについても説明しています。
<i>Cisco Content Services Switch Getting Started Guide</i>	次に示す項目の設定など、CSS の初期管理および設定作業について説明しています。 <ul style="list-style-type: none"><li>• CSS の初回および日常業務でのブート、および CSS へのログイン</li><li>• ユーザ名とパスワード、イーサネット管理ポート、スタティック IP ルート、および日付時刻の設定</li><li>• ホスト名を解決する DNS サーバの設定</li><li>• スティック キッキーへの、スティッキ オーバービュー機能とクッキーを使った高度なロード バランシング方式の設定</li><li>• CSS の各種文書内の情報を探するためのタスク リスト</li><li>• ブート プロセスのトラブルシューティング</li></ul>

マニュアル	内容
<i>Cisco Content Services Switch Administration Guide</i>	<p>CSS ソフトウェアのアップグレードや、次に挙げる項目の設定など、CSS の管理作業手順について説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ログ メッセージの表示と sys.log メッセージの意味などのログ機能</li> <li>• ユーザ プロファイルおよび CSS パラメータ</li> <li>• SNMP</li> <li>• RMON</li> <li>• CSS 設定のための XML ドキュメント</li> <li>• CSS スクリプト言語</li> <li>• <b>Offline Diagnostic Monitor (Offline DM) メニュー</b></li> </ul>
<i>Cisco Content Services Switch Routing and Bridging Configuration Guide</i>	<p>次に示す項目の設定など、CSS のルーティングおよびブリッジの設定作業について説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 管理ポート、インターフェイス、および回線</li> <li>• スパニングツリーブリッジ</li> <li>• Address Resolution Protocol (ARP; アドレス解決プロトコル)</li> <li>• Routing Information Protocol (RIP; ルーティング情報プロトコル)</li> <li>• Internet Protocol (IP; インターネットプロトコル)</li> <li>• Open Shortest Path First (OSPF) プロトコル</li> <li>• Cisco Discovery Protocol (CDP; シスコ検出プロトコル)</li> <li>• Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP; ダイナミックホスト コンフィギュレーションプロトコル) リレー エージェント</li> </ul>

マニュアル	内容
<p><i>Cisco Content Services Switch Content Load-Balancing Configuration Guide</i></p>	<p>次に示す項目の設定など、CSS のコンテンツ負荷バランシングの設定作業について説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• フロー マッピングおよびポート マッピング</li> <li>• サービス</li> <li>• サービス、グローバル、およびスクリプト キープアライブ</li> <li>• ソース グループ</li> <li>• 各サービスの負荷</li> <li>• Server/Application State Protocol (SASP)</li> <li>• Dynamic Feedback Protocol (DFP)</li> <li>• 所有者</li> <li>• コンテンツ ルール</li> <li>• スティック パラメータ</li> <li>• HTTP ヘッダー負荷バランシング</li> <li>• コンテンツ キャッシング</li> <li>• コンテンツ レプリケーション</li> </ul>
<p><i>Cisco Content Services Switch Content Load-Balancing Configuration Guide</i></p>	<p>次に示す項目の設定など、CSS のグローバル負荷バランシングの設定作業について説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Domain Name Service (DNS; ドメイン ネーム システム)</li> <li>• DNS スティック</li> <li>• コンテンツ ルーティング エージェント</li> <li>• クライアント側アクセラレータ</li> <li>• ネットワーク プロキシミティ</li> </ul>

マニュアル	内容
<i>Cisco Content Services Switch Security Configuration Guide</i>	<p>次に示す項目の設定など、CSS のセキュリティの設定作業について説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• CSS へのアクセスの制御</li> <li>• Secure Shell Daemon (SSHD; セキュア シェル デーモン) プロトコル</li> <li>• Radius</li> <li>• TACACS+</li> <li>• ファイアウォール負荷バランシング</li> </ul>
<i>Cisco Content Services Switch SSL Configuration Guide</i>	<p>次に示す項目の設定など、CSS SSL の設定作業について説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• SSL 証明書とキー</li> <li>• SSL ターミネーション</li> <li>• バックエンド SSL</li> <li>• SSL イニシエーション</li> </ul>
<i>Cisco Content Services Switch Command Reference</i>	<p>すべての CLI コマンドをアルファベット順に示し、シンタックス、オプションおよび関連コマンドも含めて説明しています。</p>
<i>Cisco Content Services Switch Device Management User's Guide</i>	<p>Device Management ユーザ インターフェイスの使用方法について説明しています。Device Management は、HTML ベースの Web に基づくアプリケーションであり、CSS の設定および管理に使用します。</p>

## 記号と表記法

このマニュアルでは、特定の意味を持たせるために、次の記号と表記法を使用しています。



注意

注意が必要であることを示します。装置の故障またはデータの損失につながる可能性があるため、慎重に作業してください。



警告

危険を表します。負傷または装置が故障する危険があるので、慎重に作業してください。



(注)

注釈です。重要な関連情報や、注意事項、推奨事項を示します。

文章中のコマンドは、**太字**で表します。

CLI プロンプトを含めてコマンド行に表示される文字は、`courier` フォントで表します。

コマンド行に入力するコマンドや文字は、太字の `courier` フォントで表します。

新しい用語、マニュアル名、強調する内容、およびユーザが値を設定する変数は、*イタリック体*で表します。

1. 番号付き項目のリストは、その順序に意味があることを表します。
  - a. アルファベット順 2 次項目のリストは、その順序に意味があることを表します。
  - ドット付きのトピックのリストは、その順序に意味がないことを表します。
    - 字下げされたサブトピックのリストは、その順序に意味がないことを表します。

## マニュアルの入手方法

シスコでは、テクニカル サポートへの問い合わせ方法や、その他のテクニカル リソースの入手方法をいくつか用意しています。ここでは、マニュアルの入手方法について説明します。

### Cisco.com

日本語のマニュアルは、次の Web サイトで入手できます。

<http://www.cisco.com/jp/>

最新のシスコのマニュアルには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com>

各国のシスコ Web サイトには、次の URL からアクセスできます。

[http://www.cisco.com/public/countries\\_languages.shtml](http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml)

### Documentation DVD

マニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の Documentation DVD パッケージでご利用いただけます。Documentation DVD は定期的に更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。この Documentation DVD パッケージは、1 回単位で入手することができます。

### マニュアルの発注方法

日本語のマニュアルは、次の Web サイトでご注文いただけます。

<http://www.cisco.com/jp/>



## シスコ製品のセキュリティの概要

シスコでは、無料のオンライン Security Vulnerability Policy（セキュリティの脆弱性のポリシー）ポータルサイトを次の URL で提供しています。

[http://www.cisco.com/en/US/products/products\\_security\\_vulnerability\\_policy.html](http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html)

## シスコ製品のセキュリティ関連問題の報告

シスコは、信頼性の高い製品をお届けするように最大限の努力を払っています。製品のリリース前には、内部で製品をテストし、すべての脆弱性をすばやく解決するように努めています。シスコ製品に脆弱性があると考えられる場合には、製品をお買い上げの弊社販売代理店にお問い合わせください。

## テクニカル サポート

テクニカル サポートについては、製品をお買い上げの弊社販売代理店にお問い合わせください。

### Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

## その他のマニュアルや情報の入手

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手できます。

- Cisco Marketplace では、さまざまなシスコの本、リファレンス ガイド、およびロゴ入り商品を提供しています。シスコ直営の Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、および資格関連の出版物を幅広く発行しています。初心者から上級者まで役立つ、さまざまな読者向けの出版物があります。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.ciscopress.com>

- 『Packet』は、インターネット投資およびネットワーク投資を最大限に活用することを目的とした、シスコシステムズのユーザ向け技術誌です。『Packet』は季刊誌で、最新の業界トレンド、最新テクノロジー、シスコ製品およびソリューション、ネットワーク構成およびトラブルシューティングに関するヒント、コンフィギュレーション例、カスタマー ケース スタディ、認定とトレーニングに関する情報、およびさまざまな充実したオンライン サービスへのリンクなどの情報が記載されています。『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/packet>

- 『iQ Magazine』はシスコが発行する季刊誌で、成長企業向けに、テクノロジーを利用して収益の増加、業務の円滑化、サービスの拡張を図る方法を紹介しています。この雑誌では、実際の事例とビジネス戦略を使用してこれらの企業が直面している課題とその解決に役立つテクノロジーを明確にし、読者の皆様がテクノロジーへの投資に関して適切な意思決定を下せるように支援します。『iQ Magazine』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>

- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/ipj>

- シスコは、国際的なレベルのネットワーク関連トレーニングを実施しています。日本におけるトレーニングに関する情報は次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/jp/>